



市内に「自分の責任で自由に遊ぶ」を理念とする「冒険遊び場プレーパーク」があるのはご存知ですか？今回参加したのは、「NPO法人本気であそぶ子応援団」が狭山台地区で毎月行っている遊び場、通称「ほんきっこ」です。

ほんきっこは、「子ども達が本気で遊べる場所を作ろう」という思いから平成19年にスタートし、現在は11名のスタッフと、多くのボランティアで運営しています。代表の塩野谷延夫さんは「子ども達が遊んでいるのを見ると疲れが吹き飛びます。子ども達の輝く笑顔がパワーになります」と長く活動を続けている理由を話してくれました。

この日は年に4回開催されるワークショップの一つ、「夏野菜カレーを作ろう！」です。あいにくの雨模様にも関わらず、朝から多くの

子ども達が集まって来ました。早速、子ども達と一緒に野菜の下ごしらえ(写真②)。その後、子ども達は元気に公園で遊んでいましたが、大きな鍋で煮込んだカレーの匂いにつられて帰ってきました(写真①)。そして、栄養満点の夏野菜カレーを、みんなでおいしくいただきました！子ども達からは「毎月来ているから、ほんきっこで友達ができた」という声を聞くことができました。

晴れた日には、公園に設置されているスパイダーロープ(写真③)やハンモックで遊んだり、べっこうあめを作ったりと、やることを決めるのは子ども達自身です。毎年8月には8日間連続で開催しています(今年は8月17日～24日)。昨年は、延べ約1,000人が訪れたそうです。今年も流しそうめんや泥だんご選手権などを開催する予定とのことなので、子ども達の笑顔をたくさん見ることが出来る夏になりそうです！

ほんきっこは開催期間中は出入り自由。ボランティアも随時募集しています(ボランティア希望の際は事前連絡が必要)。ぜひ皆さんで夏の思い出をつくりましょう！

◆ほんきっこ 日時 毎月第2土曜日・日曜日(8月は下旬に8日間連続開催)、土曜日の午前中は幼児と保護者を対象とした「ぶち*プチ*ほんきっこ」
場所 狭山台中央公園

問合せ NPO法人本気であそぶ子応援団・
正能勝子さん ☎2955-5737



市民の皆さんに、思い入れのある品物などを紹介していただき、友人にバトンタッチします

私の宝物… 家族写真の年賀状



川又孝次さん (水野在住)

私の宝物は、昭和48年から50年近く作り続けている「家族写真の年賀状」です。当時、写真年賀状はまだ出始めの頃だったため反響が大きく、翌年に作った年賀状は「写真年賀状コンテスト」で家族賞を受賞しました。その後、年賀状作りは我が家の年中行事のひとつとなり、息子たちも日程を調整して協力してくれる中で、親子の絆づくりにもなっていたかと思えます。

その息子たちも、現在は家庭を持ち、海外赴任などで遠く離れています。それでも、私たち夫婦を気遣って、誕生日や父の日、母の日などの記念日には、プレゼントが届き、最近では喜寿のお祝い、金婚祝いをしてくれました。子どもの成長記録、また家族の歴史ともいえる家族写真の年賀状



初めて家族写真を使った年賀状(左)と、家族賞を受賞した年賀状(右)です

今回は、南入曽にお住まいの方を紹介します。

このコーナーは、市民の皆さんを取材して作成しています

9587 問合せ 小沢仁さんへ
090-7949-
ださい。
経験がなく、初心者から始めた団員も多いので、新しく参加する方にも優しく指導します。団員募集中です。お気軽にご連絡ください。

笹井団地自治会(水富地区)

私たちの自治会は、笹井の国道299号沿いの集合住宅4棟に居住する、93世帯で構成されています。区域の広さでいえば、水富地区では一番狭く、市内に122ある自治会の中でも小さな方に属していると思います。世帯数が少ないため、役員の選出など、苦労することもあります。一方で、自治会内のまとまりが良いことが自慢です。自治会の活動では、春の老人会の行事で、今年はずん会を楽しみました。夏には子どもを中心に夕涼み会を行います。そして秋には全ての会員を対象とした敬老会と食事をを行うなど、季節ごとの行事を楽しんでいます。また、毎月開催している環境整備事業の日には、子どもは草むしり、大人は木の剪定や生垣の刈り込みなどを、力を合わせて行っています。これからも、小回りの利く自治会の良さを生かし、会員相互のコミュニティづくりに取り組みしていきます。



自治会提供

ハロ仲間たち Vol.454

合唱団さきたま

私たちの団は昭和58年に「狭山市第九を歌う会」として発足し、10年の節目を迎えた平成5年に現在の団名に改称しました。現在、男性16人、女性41人、合計57人の団員が毎週木曜日の夜に中央公民館などで活動しています。特徴は、オーケストラと共演をしていることです。日頃の練習の成果を披露する場として、9月28日(土)に市民会館で予定している演奏会、「パッサとブルックナー」もオーケストラを招いて開催します。また、最近では、オルガンや吹奏楽との共演もしています。



を歌えることです。外国の難しい曲もたくさんありますが、皆で歌いあげたときの達成感はひとしおです。

Zoom up どうぶつ園

動物紹介 フクロウ 体長約60cm (フクロウ目 フクロウ科)



フクロウは、日本やユーラシア大陸北部に生息する肉食の鳥類です。夜行性で、獲物の小動物や爬虫類などに気付かれないよう、羽音を立てずに飛び、狩りを行います。他の鳥類と違い、目が顔の正面にあります。また、首が約270度回り、真後ろも見られます。耳は左右で位置が異なるため、獲物の出す音から方向と距離を立体的に把握できます。

当園では、園内で生まれた2羽(18歳)を飼育しています。9月の「夜のどうぶつえん」や「ZOOキャンプ」では、「フクロウガイド」もあり、近くで観察することができます。

イベント紹介 秋のむしむし探検隊と夜のどうぶつえん

秋の昆虫観察と夜の動物園ガイドを行います。
対象 小学生と保護者 日時 9月14日(土)、18時30分～20時 定員 50名(多数は抽選) 費用 保護者300円、小学生100円 申込み 9月6日(金)必着で、往復はがきに住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記し、智光山公園「むしむし探検隊」係へ

コオロギ相撲で遊ぼう! 長寿動物特別ガイド

日時 9月15日(日)、14時45分～15時15分 日にち 9月16日(祝)

ZOOキャンプ2019

夜の動物園探検やバーベキューなどを行い、園内のテントに宿泊します。
対象 小学生以上(小・中学生は保護者同伴) 日時 9月21日(土)の17時～22日(日)の9時 定員 12組(1組5名まで。多数は抽選) 費用 テント一張3,000円と参加者一人1,500円 申込み 9月12日(金)必着で、往復はがきに代表者の住所、氏名、電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな)と年齢を明記し、智光山公園「ZOOキャンプ」係へ